科目名	総合的な学習の時間	履修学年	第２学年
		履修形態	必　　修
		履修単位	１単位
使用教科書（出版社）	な　　し		
使用教材（出版社）	独自プリント等		

学習の目標

（１）横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。

（２）学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。

教科担当者から

第２学年の総合的な学習の時間では、第１学年の時と比べて、より実践的な進路活動が中心となります。９月に実施を予定しているインターンシップでは、就業体験を通じ、働くことの意義や大変さを実感するとともに、自己の進路を決定する１つの指針とすることを目的としています。また、終了後はプレゼンテーションソフトを用いてまとめを行い、報告会を計画しています。

評価の観点・方法・割合

観点	情報収集力・分析力	課題解決力	社会性	表現力	
規準	課題解決のために必要不可欠な情報を様々な媒体を活用することで収集し、分析することができる。また、収集した情報を適切に管理することができる。 ○　様々な媒体を通じて必要な情報を収集する。 ○　収集した情報を適切に分析する。 ○　収集した情報を適切に管理する。	自分で課題や問題を見つけ、解決を図る学習活動を通して、積極的・意欲的な学習態度を育てるとともに、自ら企画したことを適切に実践し、最後まで諦めることなくやり遂げることができる。 ○　自分で課題を見つけ追求できる。 ○　課題解決に向けて最後まで諦めずやり遂げる。 ○　自ら企画し実践する。	様々な体験的学習や社会体験などを通して、積極的・意欲的な学習態度を育てるとともに、周りと適切にコミュニケーションを図りながら協力して活動することで他者の多様な個性を理解することができる。また、最後まで責任感を持ってやり遂げることができる。 ○　積極性・自発性・意欲がある。 ○　協調性がある。 ○　責任感がある。 ○　コミュニケーション能力がある。	他の意見を尊重し、自分の考えや意見をまとめ、他者にわかりやすく伝えるために必要な表現力を身に付けるとともに、学んだことを的確に表現することができる。 ○　プレゼンテーション能力がある。 ○　文章等での表現力がある。 ○　コミュニケーション能力	
方法	※　◎は観点の中でより重視するところです。				
学習の状況の観察		○	◎		
計画・実施	◎	○	○		
レポート	◎	○		◎	
課題制作	○	◎			
発表			○	◎	

学習内容

学期	月	単元名／学習内容	学習のねらい	評価の観点					時間
前期	7	【進路】キャリアアップDay ＜事前１，本番６＞	○　出前授業や進路相談会、進路講話を通して進路意識を高める。						7
		【進路】インターンシップ事前指導	○　インターンシップに臨む目標を明確にする。						2
	8	【進路】インターンシップ事前指導	○　当日に向けて最終確認する。						1
	9	【進路】インターンシップ（21,22日）	○　実習先企業での勤労体験を通して職業観、勤労観を育成する。						12
	9,10	【進路】インターンシップ事後学習及び報告会	○　インターンシップで学んだことや考えたことをまとめ、発表する。						6
後期	2	【体験的】命の学習 ＜事前１，講話１，本番4＞	○　生まれてくる命と亡くなる命、生命について両面から考察することで、生命の尊さを理解するとともに、自分の命に関わる全ての人や物に感謝し、他者の生命や存在を大切に想う心や態度を養う。 ○　赤ちゃんとその保護者と接し、命の重みを実感する。						6
	3	【進路】卒業生講話	○　卒業生の話を聞き、今後の学校生活について考える。						1
									35